

ミレニアム開発目標(MDGs)の概要

報告：土屋仁美

はじめに

- ・ 世界の現状
- ・ 国連における開発の取り組み

1 ミレニアム開発目標(MDGs)とは

(1) ミレニアム開発目標(MDGs) → 資料 1、資料 2

- ・ 147 の国家元首を含む 189 の加盟国代表によるミレニアム宣言(2000 年ミレニアム・サミット)
 - ・ 1990 年代の主要な国際会議・サミットで約束された国際的な開発目標
- ミレニアム開発目標(MDGs)：国際的な開発目標の共通枠組み

(2) ミレニアム開発目標(MDGs)の特徴

- ① 限られたテーマや分野を超えた包括的な開発目標の実現を公約したこと
- ② 国連システム全体の努力がミレニアム開発目標(MDGs)達成のために集約されていること
- ③ 目標達成のための具体的な戦略と取り組みが打ち出されていること
- ④ 多くの開発途上国と先進国が自国の開発あるいは開発援助の政策や枠組みとして取り入れていること

2 ミレニアム開発目標(MDGs)の達成に向けた国連システムによる取り組み

(1) 進捗状況のモニタリング——『国連ミレニアム開発目標報告 2008』 → 資料 3

① ミレニアム開発目標(MDGs)達成に向けた前進

目標 2：小学校の就学率は 90%、10 地域のうち 2 地域を除く全地域で、2015 年までに目標達成可能

目標 3：6 地域で、小学校のジェンダー平等(男子生徒に対する女性生徒の割合)が 95%以上

目標 6：麻疹による死者は 2000 年から 2006 年にかけて 3 分の 1 に減少し、開発途上国地域における子どもの予防接種率が 80%

目標 7：1990 年以来、新たに 15 億人以上がきれいな飲み水を利用可能

目標 8：民間企業の支援により、最貧国では携帯電話技術と必須医薬品が普及しつつある

目標 8：国際的債権者による債務帳消しなどにより開発途上国での社会事業支出が増大し、より多くの資源を貧困層の保健や教育のニーズ充足に利用

② ミレニアム開発目標(MDGs)達成への課題

目標 1：発展途上国で就職している女性のほぼ 3 分の 2 は、自営業者や無給の家内労働者として、不安定な職に就いている

目標 4：開発途上地域の子どものうち、約 4 分の 1 が栄養不良

目標 5：発展途上国では毎年、50 万人以上の母親が出産時に、または妊娠合併症により死亡

目標 7：開発途上地域人口のほぼ半数は、依然として改良衛生施設を利用不可能

目標 7：発展途上地域で増大を続ける都市人口のうち 3 分の 1 以上はスラム居住者

(2) 研究・分析・提言活動—「開発への投資：ミレニアム開発目標(MDGs)達成のための実践的行動計画」

- ・ 途上国におけるミレニアム開発目標(MDGs)に依拠した貧困削減戦略(PRS)の策定
- ・ 援助国における計画の支援：政府開発援助(ODA)の大幅な増額

(3) 啓発活動：10月17日(「国際貧困の日」)におけるスタンドアップ・キャンペーン

- ・ ミレニアム開発目標(MDGs)の達成など貧困問題解消のための意思表示として立ち上がり(STAND UP)、政治のリーダーたちに貧困問題解消のための政策をとるよう行動し(TAKE ACTION)、その人数でギネス記録に挑戦する世界同時アクション(2006年～)

(4) 開発事業の推進

- ・ ミレニアム開発目標(MDGs)に沿った国連開発援助枠組み(UNDAF)の策定
- ・ 貧困削減戦略文書(PRSP)プロセスの支援

3 日本政府による取り組み

(1) ミレニアム開発目標(MDGs)に対する取り組み

① 貧困削減(目標 1):インフラ整備や人材育成

- ・ 教育、保健、農村開発、中小企業育成、基礎社会サービス拡充や貧困層の協力強化

② 教育(目標 2・3):「機会」の確保、「質」の向上、「マネジメント」の改善

③ 保健・医療(目標 4・5・6):疾病に対する個別の対策、保険医療システムの強化、他の関連分野の強化

④ 水・衛生(目標 4・5・7):安全・安定的な飲料水の提供と衛生的な下水道の普及

* 飲料水・衛生分野で世界最大の援助国

⑤ 環境(目標 7):「環境温暖化対策」、「環境汚染対策」、「水問題への取り組み」、「自然環境保全」

⑥ 貿易・投資(目標 8):アフリカ開発におけるアフリカ諸国の自助努力と国際社会の協調の重要性

(2) 政府開発援助(ODA)の事業量：日本の増額目標 → 資料 4、5

- ・ 「100億ドル積み増し」国際公約の中でその他の国際公約を実現していく
→ 2005年～2009年の5年間の政府開発援助事業量について2004年実績(89億ドル)と比較して、100億ドルの積み増しを目指す。達成期限は留保しつつ、政府開発援助の対GNI比0.7%目標自体は受入れ

おわりに

- ・ 各国によるミレニアム開発目標(MDGs)の具体的な取り組み
- ・ ミレニアム開発目標(MDGs)に対する政府開発援助と民間企業の援助の割合
政府開発援助(80%→35%)
民間企業による投資(8%→60%)

<参考文献一覧>

- ・ 外務省編『政府開発援助(ODA)白書 2007年版』(財務省印刷局、2007年)
- ・ 末吉竹二郎「CSRと国際競争力—国連グローバル・コンパクトの視点から」江橋崇編『グローバル・コンパクトの展開』(法政大学出版局、2008年)65-78頁
- ・ 中村修三「ミレニアム開発目標の現状と課題」政策科学14巻2号(通巻34号)25-43頁
- ・ 勝間靖「ミレニアム開発目標の現状と課題—サブサハラ・アフリカを中心として—」アジア太平洋討究第10号97-107頁
- ・ 伊藤陽一「国連ミレニアム開発目標と統計—内容とコメント」研究所報30号184-209頁
- ・ 弓削昭子「ミレニアム開発目標の達成に向けて」アジ研ワールド・トレンド91号1頁
- ・ 富本幾文「ミレニアム開発目標とは何か？」アジ研ワールド・トレンド91号4-9頁
- ・ 「ミレニアム宣言(仮訳)」：http://www.mofa.go.jp/mofaj/kaidan/kiroku/s_mori/arc_00/m_summit/sengen.html
- ・ 国連開発計画(UNDP)「ミレニアム開発目標日本語パンフレット」：
<http://www.undp.or.jp/publications/pdf/millennium2008.pdf>
- ・ 外務省国際社会協力部政策課編「ミレニアム開発目標—2015年に向けた日本のイニシアティブ」；
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/pamphlet/mdgs.html>
- ・ 「ミレニアム・プロジェクト報告書(要約)」：
http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/doukou/mdgs/hokoku_yoyaku.html
- ・ 『国連ミレニアム開発目標報告2008』：http://www.unic.or.jp/pdf/MDG_Report_2008_J.pdf
- ・ MDGギャップ・タスクフォース報告書：http://www.unic.or.jp/pdf/MDG_Gap_factsheet_J.pdf
- ・ 国際連合広報センター：<http://www.unic.or.jp/>
- ・ ミレニアム開発目標(MDGs)| UNDP Tokyo：<http://www.undp.or.jp/aboutundp/mdg/>
- ・ 外務省 ミレニアム開発目標 (Millennium Development Goals : MDGs) :
<http://www.mofa.go.jp/Mofaj/gaiko/oda/doukou/mdgs.html>
- ・ JICA INFO-Site | ミレニアム開発目標 (MDGs) への取り組み：<http://www.jica.go.jp/infosite/mdgs/index.html>
- ・ 北海道洞爺湖サミット：<http://www.g8summit.go.jp/index.html>
- ・ 「STAND UP SPEAK OUT 貧困をなくすために立ち上がろう！」：<http://www.unic.or.jp/standup2008/index.html>